

東部
(伊豆市)

居場所

よってこ駅前



地区の公民館を居場所に
“いつまでもここで暮らしたい”を目指す

「居場所」を高齢者福祉の拠点に、という方向性を平成27年に打ち出した伊豆市では市民を対象にしたシンポジウムや勉強会を開催していました。平成16年から市社協の協力で「ふれあいサロン」を月1回開催してきた修善寺駅前地区の住民の皆さんがこれらの勉強会に参加し、居場所「よってこ駅前」をオープンしたのが平成28年4月。地区の公民館で毎週木曜日に開設しています。駅前区に暮らす約550世帯に回観板で「よってこ駅前」の月会報を掲示するなど広報に力を入れ、毎回60名程が参加しています。運営スタッフは駅前区の13名の住民。会場の準備など「私たちも手伝わせて」と積極的に声をあげる参加者が出てきたことが何より嬉しいと代表の仁科さんは言います。この町が好き、いつまでもここで暮らしていきたいという人たちの想いが詰まった居場所です。



運営スタッフの皆さん

毎回、60名前後の人人が参加。午前中は体操、午後は折り紙や手芸、健康マージャンなどでそれぞれが自由に過ごします。男性の参加者も2割以上に増えています。

メッセージ

代表
仁科 幸子さん



誰でも、いつ来ても、いつ帰ってもいい、気楽な居場所です。少子高齢化、人口減少の中、いつまでも自分らしくモットーに、認知症予防に良い事は果敢に取り組み実施しています。「木曜日が待ち遠しい」の言葉で、元気と笑顔をふりまくスタッフがいます。地域に根ざし、地域の人から頼られ、愛される居場所として健健康寿命をさらに上げよう頑っています。

ここに注目!!



毎月1週目はカレー、2週目は献立を皆で考え手作り。3週、4週目は近隣の店舗で惣菜等を購入。みんなで食べるご飯は格別。(昼食200円)



地域の子ども達も参加した「餅つき」。「よってこ駅前」が高齢者ばかりではなく地域の子ども達の居場所にもなって欲しい」と仁科さん。

男性の参加が多い「よってこ駅前」。なかでも、健康マージャンは人気。囲碁・将棋クラブも出来ました。

DATA

☎(0558)72-2456
(仁科)

伊豆市柏久保544-1
修善寺駅前区コミュニティ会館

開設時間／木曜日 10:00～14:00
アクセス／伊豆箱根鉄道駿豆線 修善寺駅下車
徒歩5分
駐車場／有
※視察は事前の電話連絡必要



経緯

平成27年 「気軽に集まれる地域づくり勉強会」「あたかい支え合いを考えるフォーラム」講師:さわやか福祉財団会長 堀田力さん
居場所づくり勉強会 2ヶ月に1回
平成28年 「よってこ駅前」開設
平成29年 3月に開設1周年大展示会開催

運営

運営主体:駅前地区の住民ボランティア
代表者:仁科 幸子

東部
(富士宮市)

居場所

黒田よりあいサロン



“黒田で暮らしていくよかったです”と誰もが思える地域づくりのベース



同じ名札をつけて参加者、スタッフの区別がないおしゃべりタイム。スタッフが認知症の方をさりげなくサポートします。お茶だけではなく語らう居場所です。一人暮らしや認知症の方のお宅には、近くの参加者が自発的に誘いに行き声をかけるというつながりも出来てきています。

メッセージ

代表
外岡 準司さん



キャラバン・メイト修了者が20近くおり、ボランティアスタッフとして活動しています。サポートする者としても「いつまでも黒田で暮らしていきたい」という気持ちが強く、いま困っている方、不安に思っている方を支えていく活動のモチベーションとなっています。
*キャラバン・メイト…認知症サポーター養成講座を開催できる資格を持つ、厚労省の下での資格。

ここに注目!!



午前9時半からスタート。
自己紹介のあとは唄。
おしゃべりタイムをはさんで体操で終了します。
利用料:無料



平成21年から平成29年まで黒田認知症サポーター養成講座は29回開催。平成27年夏からは地元の黒田小学校6年生を対象にした講座も年1回開催され、各年、130名前後の子ども達が受講しています。

DATA

☎(0544)23-3638
(外岡)

富士宮市黒田242-1
黒田区民館

開設時間／木曜日 9:30～12:30
アクセス／JR身延線、源道駅より徒歩20分
駐車場／有
※視察は事前の電話連絡必要



経緯

平成20年 4月から1回「黒田よりあい処」発足
平成22年 黒田認知症サポーター養成講座開催
平成25年 5月から週1回「黒田よりあいサロン」発足
平成27年 黒田小学校で認知症サポーター養成講座開催
平成27年 オランダより福祉担当副大臣来訪

運営

運営主体:黒田キャラバン・メイトと地域の協力者
代表者:外岡 準司